

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名【新】 岐阜県官民連携ドローン等推進研究会事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 航空宇宙産業課 産業振興係 電話番号：058-272-1111 (内3762)

E-mail：c11354@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 21,828 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	21,828	0	0	0	0	0	0	0	21,828
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

ドローンは、世界的に関心が高く、その利活用が進んでいる。物資輸送をはじめ、様々な分野での実用化に向け、ドローンビジネスの拡大が見込まれる。当県に集積する航空宇宙産業の特徴を活かしたドローン製造を推進し、ドローンの利活用の促進のため、「岐阜県官民連携ドローン等推進研究会」を設置し、機体製造・評価や用途・サービス等の利活用の現状・課題に関する調査研究や情報発信等及び、ドローンの開発・製造に関する経費(調査・試作・評価・販路開拓)の一部を支援する。

(2) 事業内容

【1】研究会事業

- ① 研究会の開催・運営
 - ・構成機関の取組みの共有、支援策の検討、国要望の取りまとめ等に向けた研究会を開催調整・運営する。
- ② セミナーの開催
 - ・「開発・製造」を中心に、「活用」も含めた専門家・有識者によるセミナーを開催する、
- ③ 先進事例視察
 - ・県内外の先進的な取り組み施設を視察する。

【2】開発・製造支援事業

- ① 国内製造メーカーとのマッチング
 - ・県内航空宇宙関連企業が国内ドローンメーカーとの販路開拓に係る商談サポート
- ② 開発・製造支援事業費補助金
 - ・ドローン産業への新規参入を目指す県内中小企業を対象に、ドローンの開発・製造に関する経費(調査・試作・評価・販路開拓)の一部を支援する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県内中小企業が取り組むドローン産業への参入・事業拡大に対し、県が支援することで県内のドローン産業を促進する。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	5,441	研究会、セミナーの開催、販路拡大に向けた商談サポート等の委託
旅費	772	国内業務旅費
補助金	15,615	(公財) 岐阜県産業経済振興センター補助金 ・助成金(企業向け補助金) : 15,000千円 ・審査会開催費 : 615千円
合計	21,828	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略
3 地域にあふれる魅力と活力づくり
(2)次世代を見据えた産業の振興(航空宇宙分野)
- ・岐阜県成長・雇用戦略
[4] 航空宇宙産業の製造品出荷額倍増プロジェクト

(2) 国・他県の状況

ドローンに関する利活用等に関する協議会等

- ・空の移動革命に向けた官民協議会【経済産業省・国土交通省】
- ・小型無人機に係る環境整備に向けた官民協議会【内閣官房】
- ・農業用ドローンの普及拡大に向けた官民協議会【農林水産省】
- ・大分県ドローン協議会【大分県】

※研究開発等支援事業 製品開発枠：飛行型に加え、陸上・水上・水中型ドローンなどの機体や、ドローンの周辺機器や安全装置などの開発に対する経費を補助する。補助率2/3、上限5,000千円、3件程度を採択予定)

(3) 後年度の財政負担

新分野への参入・事業化には持続的に取り組む必要があり、当該事業の効果は、単年度で現われるものではないため、今後も継続的に実施及び支援する必要がある。

(4) 事業主体及びその妥当性

未開拓の分野であるため、県が主導して牽引しつつ、専門家(航空宇宙産業支援コーディネータ等)を配置し、様々な県内中小企業支援事業に関するノウハウ・実績のある(公財)岐阜県産業経済振興センターが主体となって実施する必要がある。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

ドローンの製造を推進、ドローンの利活用を促進するため、機体製造・評価や用途・サービス等の利活用の現状・課題に関する調査研究や情報発信等に取り組む。また、県内航空宇宙関連企業等によるドローンビジネスを創出する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R2)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①企業人材育成 数（累計）	—	—	—	50	250	
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ % 令和5年度当初予算にて追加
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ % 令和6年度当初予算にて追加
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	2018年から2021年におけるドローンの世界市場規模は年平均成長率11.3%という試算があり、年々、事業の重要性は増加している。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課 組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】
--	-------

県単独補助金事業評価調書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	ドローン開発・製造支援事業費補助金
補助事業者（団体）	(公財) 岐阜県産業経済振興センター (理由) 航空宇宙産業のコーディネータを配置し、支援体制を整備、実績があるため。
補助事業の概要	(目的) ドローン産業の新規受注獲得や新規参入を目指す中小企業の研究開発・体制整備に関する支援 (内容) ドローンの開発・製造に関する経費（調査・試作・評価・販路開拓）の一部を支援
補助率・補助単価等	定額 (内容) 県内中小企業への事業費を助成・10/10 (理由) ドローン産業への参入・事業拡大に対する支援を実施するため
補助効果	県内の航空宇宙関連企業等の参入・事業拡大を促進し、経営の安定化に向け、経済変動に強いバランスの取れた産業構造を構築
終期の設定	終期令和9年度 (理由) 新規参入・事業拡大するためには、知識・ノウハウの習得や時間を要するため、持続的な支援が必要

(事業目標)

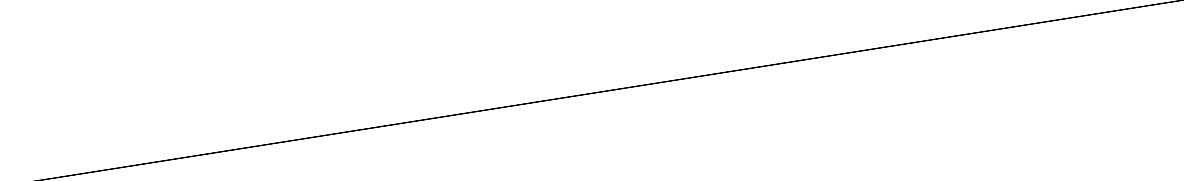
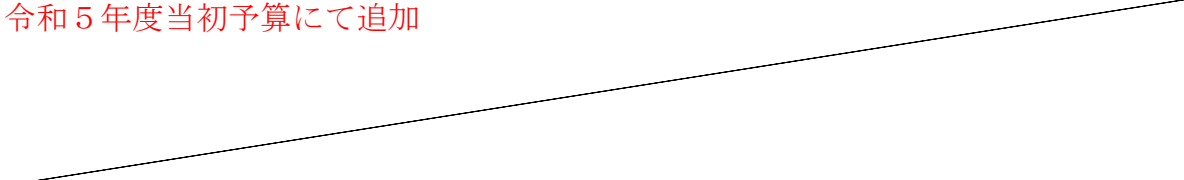
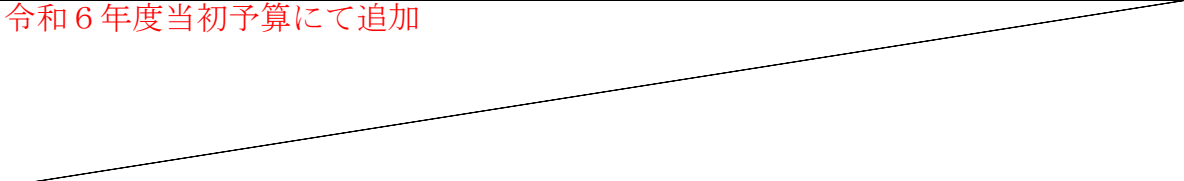
<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか</p> <p>ドローンの開発・製造に携わる企業数を増やし、調査・試作・評価・販路開拓による、企業活動の拡大（事業拡大）に繋げる。</p>

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R1)	R3年度実績	R4年度目標	R5年度目標	終期目標 (R9)	達成率
	①ドローンの開発・製造新規参入企業数 (累計)	—	—	—	3	
②						

補助金交付実績 (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度
	—	—	—

(これまでの取組内容と成果)

令和 2 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 3 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

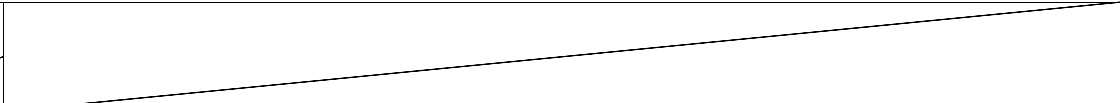
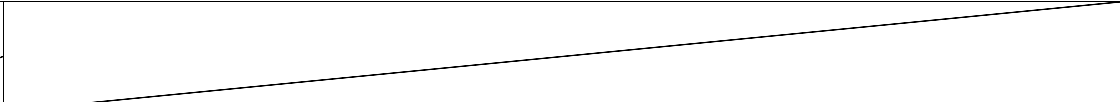
令和5年度当初予算にて追加

指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

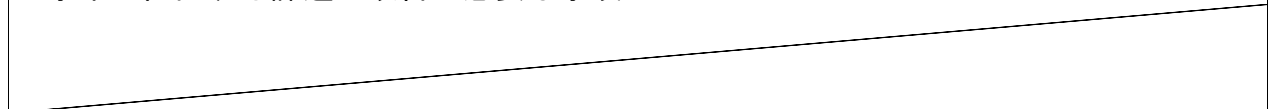
令和6年度当初予算にて追加

指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %


(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	2018年から2021年におけるドローンの世界市場規模は年平均成長率11.3%という試算があり、年々、事業の重要性は増加している。
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</p>	
----------------------------	--

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p>	
---	--